

同窓会会員数

(2019年4月現在)

| | |
|---------|---------|
| 旧高女卒 | 2,043名 |
| 旧因島高校卒 | 15,206名 |
| 旧因島北高校卒 | 7,852名 |
| 因島高校卒 | 2,829名 |
| 計 | 27,930名 |

定時制・分校卒業者含む



広島県立
因島高等学校
同窓会報

2020年2月10日発行

発行者 広島県立因島高等学校同窓会
 会長 村上弘文
 事務局 尾道市因島重井町5574
 (因島高等学校内)
 電話 (0845) 24-0708
 FAX (0845) 24-3585

<http://0845.boj.jp/doso/>



冬の五百羅漢(因島重井町)



お元気ですか

因島高校同窓会会長 村上弘文

今年は、暖かい日が続きますが、皆様方がご健康でありますことお慶び申し上げますと共に、日頃から同窓会の運営に深いご理解とご協力を賜っておりますことに深く感謝を申し上げます。

私たちの母校は、大正9年(土生町女子実業補習学校から因島女学校・因島高校・因島北高校)卒業生28,000人の歴史ある学校です。

今年はオリンピック・パラリンピックと騒がれていますが10月31日には母校で創立100周年記念式典・祝賀会を催すべく新川征彦実行委員長のもとで着々と準備が進められております。

郷土因島は、昭和32年のピーク時42,000人から22,000

人(外国人1,000人)と半減しておりますが古くから海運業などで栄えて来た伝統を受け継ぎ、万田発酵をはじめとして市内外の企業と連携して日本全国あるいは海外との取引で次第に活力を取り戻しております。

「村上海賊」の日本遺産認定に続き「しまなみ海道」は、ナショナルサイクルツーリズム制度の創設により、世界的に認知されてサイクリストの聖地とさえ言われています。

澄んだ空気と温暖でゆったりとした環境の因島へIターンUターンを考えませんか?

そして母校の生徒が雄々しく輝いて頑張れる環境整備に力を貸してください。

同窓会役員一同お待ちしております。

因島高校同窓会のホームページを開設しています。 <http://0845.boj.jp/doso/>

因島の明日をつくる

広島県立因島高等学校
校長 枝長 芳生



同窓会の皆様には、平素より母校の教育活動の推進に対し、物心両面にわたり、御支援・御協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

ふるさと納税を利用した「広島版『学びの変革』推進寄附金」の制度を使って本校を指定していただいた寄附は、これまでに 2,115,000円になりました。それをもとに購入させていただいたコンピュータや書画カメラは、各教科でICTを用いて生徒の学びを高めるために有効に活用させていただいております。

今年度、本校では、これまでの教育活動を洗い出し、日々の教育実践の指針となるグランドデザインを作成しました（詳細は本校ホームページを御覧ください）。因島発祥のはっさくをデザインし、「極上のはっさくをつくる」を合言葉に、教職員全員で研修を重ね、完成させました。「因島の明日をつくる」、「子ども・教職員・地域の学びと育ちの拠点に因島を」を目指し、因島高校で「生徒

に育てたい力」、「その力をつけるための教育活動」を示しています。今後これをもとに地元小中学校等との連携のもと、教育活動の充実に向け取り組んでいきます。それにより、島の子どもたちが生き生きと学び育つことが、地域の将来の発展・活性化に繋がると考えています。

生徒たちの主な活動は後のページで紹介されますが、全日制・定時制ともに、地域・同窓会の皆様の温かい御支援のもと、学校行事では皆で協働して懸命に汗を流し、部活動では少人数ながらも決して諦めることなく取り組んでくれています。

今年10月末に開催される100周年記念行事に向け、実行委員会で諸準備にあたっていただいております。この行事が生徒の更なる成長と因島高校の今後の発展に繋がればと思っております。

未来に広がる夢を子どもたちが描き、夢に向かって希望を胸に歩き出すために、今後とも母校で学ぶ子どもたちへの温かい御支援・御協力をお願い申し上げます。



因島高等学校 全日制課程
平成31年4月～

◎卒業証書授与式

3月1日(金)に卒業証書授与式を挙行し、91名の生徒が新たな人生への旅立ちの日を迎えました。終盤では校長先生からのサプライズもありました。各クラスの担任全員が袴姿で卒業式に華を添え、最後のHRでは涙ながらに両親や友人に感謝を伝える生徒の姿がたくさん見られました。ポルノグラフィティのお二人からも祝電にてメッセージをいただきました。



◎第3回総合学科発表会

2月6日(水)に、総合学科発表会が行われました。3年生の「総合的な学習の時間」での課題研究論文の発表をメインとし、1年生の「産業社会と人間」では「ライフプラン～私のあり方・生き方」スピーチ、2年生の「総合的な学習の時間」での学習の成果もステージ発表しました。”Make it happen”というスローガンを掲げ、生徒実行委員会を中心に、「全員自ら関わり、全員



真剣に楽しむことで、笑顔と達成感にあふれ自信につながる発表会」を目標に、何か月も準備を重ねて当日を迎えました。

◎マラソン大会

因島高校と瀬戸田高校の学校間連携事業として、2月7日(木)に合同マラソン大会がびんご運動公園で開催されました。寒い日が続く時期でしたが当日は天候にも恵まれ、ほとんどの生徒が元気よく、男子8km・女子4kmのコースを完走しました。因島高校男女5位までの結果は次の通りです。

男子

- 1位 小林 優太 (1年)
- 2位 山中 正敬 (2年)
- 3位 土井田大智 (1年)
- 4位 村上 慧藍 (2年)
- 5位 小段 詞夢 (2年)

女子

- 1位 宮崎 瞳 (1年)
- 2位 大出莉央奈 (2年)
- 3位 池田 美優 (2年)
- 4位 村上 由奈 (2年)
- 5位 松本 彩華 (2年)



◎百人一首かるた大会

2月15日(金)に、百人一首かるた決勝大会が図書室で行われました。クラス予選を勝ち抜いた代表4名でチームを組み、クラス対抗のトーナメント方式で競い合いま

した。どのクラスも優勝をめざし、大いに盛り上がりました。

| |
|----------|
| 優勝：2年1組 |
| 第2位：1年2組 |
| 第3位：1年3組 |



◎社会人講演会

2月20日(水)、2年生の「総合的な学習の時間」で社会人講演会を実施しました。講師に万田発酵株式会社管理本部人事室係長濱田さわ子様を招き、演題「働くということ」について実体験をもとに具体的に熱のこもった話をしていただきました。「社会人と学生の違い」や「社会人として大切な事」について学び、今後の進路決定の参考にすることができました。



◎テーブルマナー講習会

2月20日(水)ナティーク城山にて、就職内定者テーブルマナー講習会が開催されました。ホテル支配人の方から懇切丁寧なテーブルマナーの説明を受けながら、フランス料理のフルコースを頂き、最初は緊張していたものの、和やかな雰囲気の中で食事を楽しむことができました。また、主催して下さったPTA役員及び来賓の方々から温かいお言葉やお祝いのお花を頂き、新社会人としての希望と決意を新たにしました。



◎入学式

4月9日(火)、85名の新入生を迎え、入学式を挙行了しました。枝長芳生校長が、「時を守り、場を清め、礼を正す」という教育学者の森信三の言葉を用いて、高校生活に期待することを式辞の中で述べました。新入生を代表して石光蒼さんが爽やかに宣誓を行いました。



◎遠足

4月12日(金)、天候にも恵まれ、2年生は大山祇神社(愛媛県大三島)へ、3年生は大久野島(竹原市)へ遠足に行きました。貸し切りフェリーでの遠足は因島高校ならではのです。フェリーの中は、いつも以上に元気いっぱい、笑顔いっぱいでした。



◎1年生集団合宿研修

入学式翌日から、愛媛県の大洲青少年交流の家で合宿研修に臨みました。集団行動やキャリア教育講演会「魔法の質問」、校歌練習などで多くのことを学びました。さらにカヌー体験やクラスマッチもあり、有意義な二泊三日を過ごしました。



◎吹奏楽部スプリングコンサート

平成31年3月16日(土)、因島市民会館にて本校吹奏楽部のスプリングコンサートが行われました。因北・因島南・瀬戸田中学校の生徒と本校OBGを加えての合同演奏も行いました。ディズニー映画音楽のメドレーや「花は咲く」などを演奏し、会場は大いに盛り上がりました。



◎文化祭!~百華絢爛~開催

6月15日(土)、因島高校文化祭が開催されました。今年の文化祭テーマは「百華絢爛」。生徒たちは笑顔にあふれ、保護者の方や地域の方々も笑顔にあふれる文化祭になりました。また、生徒たちは放課後、休憩時間を利用して合唱コンクールの練習、クラス企画の準備に励みました。



◎除虫菊まつり

5月3日(金)に「除虫菊まつり」(因島フラワーセンター)に本校茶道部とボランティアの生徒が参加しました。茶道部員はお客様にお菓子とお抹茶のおもてなしをしました。その他の生徒は、はっさくんと一緒に施設の案内をしたり、来場者と写真を撮り、祭りを盛り上げました。



◎瀬戸田高校文化祭に参加しました!

6月8日(土)に学校間連携事業として瀬戸田高校の文化祭に、本校の生徒会、吹奏楽部、美術部、書道部、写真部が参加しました。



体育館行事では瀬戸田高校の合唱コンクールに続き、本校吹奏楽部が演奏をしました。展示会場では、美術・書道・写真部の作品が来場者の目を楽しませていました。

◎県総体の活躍

<ソフトテニス部>

【女子個人戦】

| | | | |
|-------------|-----|-----|------|
| 吉田 絢・岡本 奈瑠美 | 1回戦 | 4-3 | 誠之館 |
| | 2回戦 | 4-1 | 広 |
| | 3回戦 | 0-4 | 修大協創 |



| | | | | |
|---------|-----|----|-----|----|
| 【男子団体戦】 | 1回戦 | 因島 | 1-2 | 盈進 |
| 【女子団体戦】 | 1回戦 | 因島 | 0-3 | 賀茂 |

<卓球部>

| | |
|-----------|----------------|
| 【女子団体 B級】 | 5位 |
| | 1回戦 因島 3-1 神辺旭 |
| | 2回戦 因島 3-1 賀茂 |
| | 3回戦 因島 0-3 廿日市 |

<陸上部>

【女子】久保 真楓 女子走高跳 1m45cm 第4位
第73回中国五県陸上競技対抗選手権大会(山口)に出場(8/17-18)



<体操部>

| | |
|----------|----------|
| 【女子団体総合】 | 2位 |
| 【女子個人総合】 | 5位 箱崎 若葉 |
| 【女子種目別】 | |
| 跳馬 | 1位 箱崎 若葉 |
| 段違い平行棒 | 4位 箱崎 若葉 |
| 平均台 | 6位 箱崎 若葉 |
| ゆか | 6位 箱崎 若葉 |

<剣道部>

| | | |
|------------|-----|------|
| 【男子】 村上 隼 | 1回戦 | 大会出場 |
| 【女子】 原田 夢月 | 1回戦 | 大会出場 |
| 岡本 真佳 | 1回戦 | 大会出場 |



◎教育講演会

5月18日(土)午後、PTA主催で、「こころ元気研究所」鎌田敏さんを講師に迎えて、全学年の生徒と保護者が、「人と人とのつながりコミュニケーションで大切なこと 自分と仲良く 人と仲良く 命と仲良く」という演題で、講演を聴きました。



◎中国大会 出場

<体操部> 6月14日~16日 山口市維新大晃アリーナ

| | | | |
|----------|-----|----------|-------|
| 【女子団体総合】 | 7位 | 作田 茉奈 | 西永 萌乃 |
| | | 箱崎 若葉 | 岸菜 紅杏 |
| | | 小原 璃子 | 村上 蒼伽 |
| 【女子個人総合】 | 8位 | 箱崎 若葉 | |
| 【女子種目別】 | 平均台 | 8位 箱崎 若葉 | |
| | ゆか | 8位 箱崎 若葉 | |
| 男子個人出場 | | 小段 詞夢 | |
| | | 森本 武蔵 | |



◎2学年 進路ガイダンス

6月6日(木)2学年対象に大学8校、短期大学2校、専門学校15校からそれぞれ講師をお招きして進路ガイダンスを実施しました。生徒は分野別29講座の中から3講座受講することで、将来に向けて学問分野についてより具体的なイメージが持てたり、自分の進路をより真剣に考えるきっかけになりました。



◎体育大会

9月28日(土)、晴天に恵まれて、今年度は予定通り体育大会が行われました。生徒たちは全力でさまざまな競技に取り組みました。保護者及び同窓会の皆さまにも多数ご来場ご参加いただき、大いに盛り上げていただきました。本当にありがとうございました。



◎インターンシップ

7月19日から、夏休みの期間を利用して、2年生88名全員が因島島内の40事業所と連携し、インターンシップ(職業体験実習)を実施しました。事業所ごとに実習期間

は異なり、1～3日間の実習でした。事業所の業種あるいは体験の内容は、看護体験、販売、製菓づくり、造船鉄工体験、保育補助などでした。

各事業所の皆さま、ご多用にもかかわらずご協力をいただき、ありがとうございました。



ご協力いただいた事業者の皆様

因島医師会病院・因島総合病院・広島信用組合・プチフル・因島鉄工(株)・田熊保育園・ピーシー保全工業(株)・(株)松愛堂・(株)サポート・因の島ガス(株)・(一社)因島観光・(有)みつばち・因島精機(株)・(株)サンロード・あおかげ苑・HEARTS hair・(有)博愛堂・(株)アイメックス・(株)三和ドッグ・ファミリーマート因島田熊店・因島商工会議所・因島消防署・土生商船(株)・イワキテック(株)・因島であいの家・片山工業(株)・デイスサービスセンターかざぐるま・新松浦産業(株)・大浜パークングエリア下り線ハイウェイショップ・内海造船(株)・しまなみ苑・(株)岡本製作所・(有)ラ・ロコット・glow hair・万田発酵(株)・因島北認定こども園・(株)ユーホー・(株)光産業(株)・ジャパンマリンユナイテッド(株)

◎オープンスクール開催

8月29日(木)にオープンスクールを実施しました。近隣の中学校を中心に、中学3年生136名の参加がありました。

参加者のアンケート結果では、特に模擬授業・部活動体験で圧倒的に「とてもよかった」「よかった」という好意的な評価をいただきました。

猛暑の中、オープンスクールにご参加いただき、ありがとうございました。



◎生徒会執行部発足

7月9日(火)に、生徒会長選挙が行われ、2年1組の箱崎彩香さんが生徒会長に決定しました。3年生は選挙で実際に使用されている投票箱・記載台を使って投票を行いました。

■生徒会執行部・新役員

- | | | |
|-----|------------|------------|
| 会長 | 箱崎 彩香(2年生) | |
| 副会長 | 村上 瑠果(2年生) | 箱崎 蓮(2年生) |
| | 渡邊 らら(2年生) | |
| 執行部 | 藤井 真菜(2年生) | 正木 佑佳(2年生) |
| | 三阪 裕美(2年生) | 長尾結莉乃(2年生) |
| | 村上あや太(2年生) | 香川 凱(2年生) |
| | 神垣 達也(2年生) | 畑本 幸大(2年生) |
| | 土居実李茄(1年生) | 若林 凜(1年生) |
| | 岡野ななみ(1年生) | 増田 恩智(1年生) |
| | 村上 暖(1年生) | 沖森 一帆(1年生) |
| | 砂田 真滉(1年生) | 岡田 陸都(1年生) |
| | 越智 文太(1年生) | |

◎心の健康教育講演会

9月24日(火)本校のスクールカウンセラー豊田尚子先生に講師をお願いし、心の健康教育講演会を開催しました。生徒が学校生活や家庭の中で感じる心の問題や、他人とどのように付き合っていけばよいか、その心の在り方についてご講演いただきました。



◎2年生台湾修学旅行

海外交流の一環(5年目)として、10月20日(日)から23日(水)まで、2年生が台湾へ修学旅行に行ってきました。多くの生徒が初の海外旅行ということで、不安もありましたが、現地へ着くとその不安も吹き飛び、期待に満ちた様子が見られました。4日間、台湾の文化や習慣に触れ驚きや感動がありました。海外を知って改めて、自分のことや、日本のことを見つめ直すことができました。

いざ台湾へ!



蝦釣り・パイナップルケーキづくりに挑戦!



安康高級中学で現地の生徒と交流!



◎因島高校体操部が快挙! 女子団体で初優勝!



令和元年11月9日(土)、10日(日)に広島県立総合体育館小アリーナで行われた、令和元年度広島県高等学校体操競技新人大会女子団体の部で、因島



高校体操部が優勝しました。創部以来初の快挙となりました。

【女子団体】優勝

| | |
|-------------|-------------|
| 箱崎 若葉 (2年生) | 小原 璃子 (2年生) |
| 岸菜 紅杏 (1年生) | 村上 蒼伽 (1年生) |

【個人総合】3位 箱崎 若葉、8位 岸菜 紅杏

【種目別 跳馬】3位 箱崎 若葉

【種目別 段違い平行棒】2位 箱崎 若葉

7位 岸菜 紅杏

【種目別 平均台】2位 箱崎 若葉

【種目別 ゆか】2位 箱崎 若葉

◎留学生が来ました!!

10月7日(月)から11月1日(金)までの約1ヵ月、タイからカオ・ホームさんが来日し、因島高校生の自宅にホームステイして、生徒とともに授業を受けたり学校行事に参加したりしました。英語だけでなく日本語も上手で、生徒と積極的に交流し、友情を深めていました。



◎1年生 上級学校訪問

10月10日(木)に、1年生が進路について考えるため、「広島大学」「穴吹学園、福山大学」「尾道福祉専門学校、福山平成大学」の3つのグループに分かれ、上級学校訪問をしました。広島大学では、因島高校の卒業生との交流もありました。また、福山大学・福山平成大学では各施設を見学し、本格的な機器も拝見しました。穴吹学園・尾道福祉専門学校では、体験活動などを通して将来の自らの姿を思い描くことが出来ました。生徒にとって自らの進路を考えるための良い経験になりました。

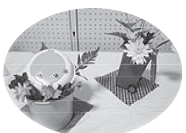


◎秋の読書週間

10月29日(火)、因島高校卒業生の保護者、橋本和子さんを中心として活動されているグループによる絵本の読み語りが行われました。スクリーンに映し出される絵と、楽器で奏でられる音の調和に生徒は魅了された様子でした。また、子どもの頃とは違う新たな絵本の魅力に気づかされた生徒もいたようです。

◎文化週間

11月1日(金)~12日(火)は、文化週間でした。因島高校の廊下には芸術の授業や部活動の成果の数々が展示され、生徒も作品に興味津々の様子でした。昼休みには吹奏楽部や軽音楽部による中庭演奏が披露されました。



◎星空散歩アストロツアー ~因島から宇宙へ!~

11月22日(金)PTA厚生委員会主催の「星空散歩アストロツアー」を開催しました。あいにくの曇りだったため、星空観察以外の、紙コップなどを用いたゲームを行いながら、理科に親んでもらう企画も行いました。地域の方や小学生とふれあえる貴重な時間でした。



因島高等学校 定時制課程

平成31年4月~



◎健康教育講演会 1/25(金)

日本アンガーマネジメント協会の村山紀子さんを講師にお招きして「“怒り”と上手に付き合おう」と題してお話をいただきました。アンガーマネジメントとは、単に我慢したり怒ったりしないことではなく、感情をコントロールして上手に怒る方法を身に付けることです。

自分の感情と向き合う良い機会になりました。



◎予餞会 2/22(金)

卒業式に先立ち予餞会を行いました。ビーチバレーボールで体を動かした後は、クイズやゲームを楽しみました。またスライドショーで懐かしの場面や転任された先生からのビデオメッセージで盛り上がりました。全員で食事をして記念撮影も行いました。



◎卒業証書授与式 3/1(金)

6人の卒業生が卒業証書を手に巣立っていきました。校長先生、同窓会長、PTA会長より心温まる式辞、祝辞を頂きました。在校生代表からの「先輩たちが守ってきた定時制への想いを大切に次の人たちに繋げていきたい」との送辞に、卒業生代表は「多くの人に支えられて、今日という日を無事に迎えることができました。おかげで充実した高校生活を送ることができました。」と笑顔で答えました。また、両親へ感謝の気持ちを伝えた場面では式場中が温かい雰囲気になりました。



◎就任式 4/8(月)

今年度は4人の先生方、校長校長先生、石田先生(国語)、西山先生(家庭科)、南屋先生(事務)をお迎えしました。先生方、どうぞよろしくお願ひします。



◎入学式 4/9(火)

今年度は10人の新入生を迎えました。校長先生は式辞の中で「人を大切にしてほしい。社会人基礎力を身につけ、その成果を広い世界に発信し、社会に貢献してほしい。」とお話されました。同窓会長、PTA代表からは「自分の将来の目標を立て、その目標に突き進んでほしい。」「夢と目標を持って勉強や行事に励んでほしい。」「同級生の友人、よき先輩後輩をたくさんつくって」と、激励とお祝いのお言葉を頂きました。

新入生代表は「学校の決まりを守り、因島高校定時制生徒として誇りを持ち、有意義で実りある学校生活を送ることを誓います。」と、力強く宣誓しました。



◎離任式 4/12(金)

今年度の人事異動で金山校長先生、倉田先生(国語)、山中先生(事務)が転任されました。

金山校長先生は、校長として6年間在職されました。野菜づくりと音楽をこよなく愛し、温厚なお人柄で生徒・教職員から慕われた先生でした。定時制の行事には必ず参加され、温かく見守ってくださり、運動会では胴上げされるほど生徒から信頼されていました。

倉田先生は5年間の在職で、授業では生徒それぞれに応じた教材を準備され、きめ細かく指導してくださいました。調理や野菜づくりでも大変お世話になりました。

山中先生は3年間の在職で、生徒の提出する書類の点検などで丁寧に対応していただき、小早レースや駅伝大会にも生徒と一緒に参加してくださいました。



◎新入生歓迎行事 4/20(土)

午前中は体育館でドッジボールを行いました。男女混合の2チームに分かれ、教職員も加わり、和気あいあいの雰囲気のなか、みんなで汗を流しました。午後からは屋外で、春の陽気のもとバーベキューを楽しみました。退任された金山前校長先生や保護者から新タマネギの差し入れもあり、お腹一杯いただきました。新入生も早く学校に慣れて、楽しく充実した高校生活を送ってほしいです。



◎地区総体 5/12(日)/県総体 6/16(日)

三原高校での地区大会で、本校生徒はバドミントン男子(単・複)、卓球男子(単)に出場し、バドミントンは入賞を果たしたものの惜しくも県大会出場を逃しましたが、卓球では3年村上龍聖くんが全体2位の好成績で県大会に進みました。広島みらい創生高校での県大会では1・2回戦を突破し準々決勝に進みましたが、善戦むなしく敗退しました。ベスト8に入り、来年度への期待が膨らみます。



◎公開授業 5/24(金)

生徒たちの普段の様子を保護者や地域の方に見ていただき、開かれた学校づくりを進めることを目的に、夜間授業の1時限目を「公開授業」として実施しました。教育委員会、中学校の先生方や保護者の方々に授業の様子を見ていただきました。



◎避難訓練 6/20(木)

火災を想定した避難訓練を実施しました。訓練の内容を事前に知らせた避難でしたが、臨場感のある緊急放送で訓練が始まりました。避難経路・避難場所、役割確認、水消火器の訓練を行いました。因島消防署の方には消防車、救急車の出動に加え、最後に訓練の講評も頂き、充実した避難訓練を実施することができました。



◎球技大会 6/25(火)

梅雨にしてはよく晴れた、夕日がまぶしいグラウンドで球技大会を行いました。2チームに分かれてキックベースボールで対戦。普段あまりやらない種目は、新鮮さもあって大いに盛り上がりました。その後は定時制食堂に移動して、冷やし中華とサラダをつくって食べました。きゅうりやトマトなど学校の畑で育てた野菜をトッピングしました。



◎デイキャンプ 7/12(金)

この日も梅雨の晴れ間に恵まれて、大浜海水浴場でデイキャンプを行いました。今年の食事は今迄やったことのないそうめん流しでした。現地で竹を組み立てて、そうめんがほどよく流れるようにセッティングするのに苦労しましたが、竹の中を流れてくるそうめんの味は格別で、海を眺めながらたくさん食べました。食事後は、水軍まつりに向けて体験小早に挑戦しました。



◎企業見学 7/18(木)

今年はL I X I L尾道工場と万田発酵を見学しました。尾道市長者原のL I X I Lでは、鍛造で水栓金具が製造されていく加工・鍍金・研磨などの工程を見学しました。機械化が進みロボットでどんどん作られていました。この工場の製品で浄水した水と市販のミネラルウォーターを飲み比べましたが、違いがほとんど分からないほどでした。午後からは、地元因島の万田発酵HAKKOパークでゲート・ガーデン・ホール・工場を見学し、発酵食品製造の過程について説明を受けました。研究や実用化には長い年月がかかることが分かりました。



◎因島水軍まつり・小早レース 8/25(日)

因島水軍まつり「小早レース」に参加しました。今年は、生徒11人(うち女子生徒3人)と教職員5人でチームをつくりました。参加の呼びかけや練習計画など生徒会役員が積極的に取り組み、校長先生や教頭先生もチームに加わりました。練習は夏休みに入って週3回ペースで行いました。レースは予選2位、敗者復活戦3位で準決勝には進めませんでした。最後まであきらめることなく漕ぎ続けました。ここ数年の中でも最高の出来でした。レース当日は

卒業生や保護者も応援に駆け付けてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。



◎卒業生体験報告会 9/2(月)

今年は卒業生3名が協力してくれました。1名が今年3月の卒業生で建設会社(事務職)に、2名は一昨年の卒業生で造船業と鉄鋼業です。仕事の内容は？現在の会社に就職した理由は？職場での楽しいこと・苦しいことは？等の質問に対して、「正社員になるとアルバイトのときに比べて責任が重い」「言葉遣いや電話の対応、接客マナーなどをしっかり教えてもらっている」「前より仕事ができるようになり、自分が成長していると感じられる時がある」「会社の看板を背負っている」「先輩に可愛がられている」「読み書き計算をしっかり勉強しておいたほうが良い」など大いに参考になる体験談を聞かせてくれました。



◎合同運動会 10/5(土)

三原高校に於いて尾三地区定時制生徒会連合会第37回合同運動会が行われました。パン食い競走、大縄跳び、ジャンプ風船割り、大綱引きなど楽しく競技は続き、最後はチーム対抗リレー。予選を1位で通過し、大きな声援をうけての決勝ではスタートから飛び出しましたが、惜しくも2位でのゴール。でも力は出し切りました。学校アピールでは水軍太鼓を披露しました。1年生が5人も参加し、上級生とともにリズムよく演奏しました。閉会式後は、みんなでカレーライス、ハヤシライスを食べました。



◎文化祭 テーマ『青春を謳歌しよう ～思い出を最高のものに～』 11/15(金)

第一部は、バザーと展示。受付で焼きそば・ラーメン・おでん・しょうゆめし・チーズケーキのチケットを販売。温かいメニューは飛ぶように売れ、ストラックアウトのゲームコーナーに今回はダーツも加え、行列ができていました。展示コーナーでは、国語・工芸・書道・家庭科の作品を展示しました。第二部は、多目的教室のステージで学校長、生徒会長、三原高校定時制、尾道南高校の皆さんの挨拶の後、「水軍太鼓・寸劇・合唱」で練習の成果を披露しま

した。卒業生や転勤された先生方も来てくださり、大いに盛り上がりました。



◎いんのしま駅伝 12/8(日)

万田発酵杯第73回いんのしま駅伝競走大会に本校定時制の生徒・職員混成チームが一般2部に出場しました。今回は7区間中6区間を生徒が走り、たすきをつなぎました。補助員としても4人の生徒がランナーをサポートしてくれました。

大会終了後には、差し入れの豚汁、おにぎり、コロッケ、バナナ等を全員でおいしくいただきました。応援や差し入れをくださった皆様、ありがとうございました。



◎もちつき 12/23(月)

2学期の終業式後に「もちつき」を行いました。定時に代々伝わる石臼、杵、蒸し器や、金山前校長先生からお借りした諸蓋など準備を整えてもちつき開始です。出来具合は「今年のが一番おいしい!!」蒸しも、つきも絶妙な加減で仕上がり、みんなのお腹を満たしました。



ふるさとを知ろう ⑥

しままえじょうせき 島前城跡

因島の西、因島市民会館西側に位置し、伊予の島々を眼前に見て北麓に入り江を控えた標高20mの微高地にある。郭は本丸を中心に南北各一つの三段からなり、南麓を長源寺谷と言い、因島村上の菩提寺があった。城主は村上四郎左衛門尉直吉と伝えている。



現在は芸予文化情報センター(図書館)が建っている。

■所在地：因島土生町
旧因島市の文化財探訪より

2019年度 因島高校同窓会・懇親会について

テーマ 令和 ～新たな時代に変わらぬ絆～

2019年度因島高校同窓会実行委員会

実行委員長 村上大元



2019年度因島高校同窓会・懇親会は台風の影響により中止となってしまいました。

今年度は昭和53年生まれと54年生まれの同窓生が当番回生として計画を行ってきました。

2018年に、先輩が開催された懇親会の見学から始まり、実行委員を立ち上げて、わからないことばかりのところから、本部役員の方々と会議や、先輩方からの助言、多くの同窓生の協力により準備を進めることができました。

今回は残念ながら開催することは出来ませんでした。何度も打合せを重ねることによって、今までよりも更に同窓生との絆を深めることが出来、また人々との繋がり的重要性を感じる事が出来ました。

2019年度のスローガンは、「令和 ～新たな時代に

変わらぬ絆～」としておりました。

約30年にわたる激動の平成の時代が終わり、今年度、新しく令和の時代が始まりました。

私達が、高校生活または、人生の大半を過ごしてきた平成の時代が終わり、令和という新しい時代が始まりましたが、この自然豊かな因島で過ごし、培ってきた友情や絆は変わることなくこれからも続いていきます。

それは、この因島高校の同窓会にあっても同様であり、長い歴史を持つこの同窓会の先輩方は、まさにスローガンにある“変わらぬ絆”があるからこそ、幾度新しい時代が来ようとも、同窓会に出席して下さり、思い出を語りあう関係でいてほしいという思いをこめたスローガンとしておりました。

来年度の当番回生の方々は、今年度の懇親会の見学が出来なくなり、例年以上の労力が必要になる反面、自分たちの「色」が出せる良い懇親会に出来ると思います。

同窓生で集まり、わからないことを共に悩み相談し、同じ方向へ進んでいく楽しさを感じ、絆を深めてほしいと願っています。

ありがとうございました。

支部だより

東京支部



因島高校同窓会東京支部
支部長 村田 英夫

新年明けましておめでとうございます。

昨年は元号も平成から令和の時代を迎え、今年は我が母校も大正時代の創立から100周年を迎える記念すべき年となります。同窓生の皆さま方と力を合わせて母校の発展とこの記念すべき事業の成功にまい進したいと思っています。

昨年6月30日に第13回東京支部総会を霞ヶ関ビル35階の東海大学校友会館で盛大に開催いたしました。

思い起こせば、東京支部は昭和45年(1970年)の因島高校創立50周年の記念事業の一環で、同窓会活動の発展と拡充を図るために関西、東京の2支部の設立を目指した当時の先輩たちの努力のもと、翌年の昭和46年(1971年)に第1回総会を開催して以来50年近くの歴史を歩んで今日に至っています。

当日は、多くの在京同窓生のご参集はもとより、因島から校長芳生校長先生、本部同窓会会長村上弘文会長他多くの本部・支部役員の皆さまの参加を頂きました。

また、ご来賓として親しく友好関係のある尾道商業、尾道北高、尾道東高の同窓会の各支部長や東京でご活躍されている因島出身及びご縁のある方々にもご参加頂き、総勢148名の多くの皆さまにご参集頂き盛大のなか開催することが出来ました事お礼申し上げます。

今回は特別講演として因島商工会議所会頭&因島観光協会会長でもある村上祐司様に、「因島の魅力伝えます」のテーマで因島の変遷や直近の動向・情報をビデオ編集された映像も交えながら詳しく講演頂き、私を含めて多くの同窓生も画面に釘付けとなり大変有意義な総会となりました。感謝申し上げます。



●2019年6月30日第13回東京支部総会&懇親会を霞ヶ関ビル35F東海大学校友会館で盛大に開催する



御来賓の校長芳生校長先生



御来賓の村上弘文同窓会会長



講演頂いた、村上祐司商工会議所会長



御来賓の友好同窓会、因島縁の皆さま



昭和26年～昭和30年卒業の元気な皆さま



昭和34年卒業の皆さま



令和3年卒業の皆さま



昭和40年卒業の皆さま



お孫さんも参加し昭和43年卒業の皆さま



高校3年生を歌う昭和42年卒業の皆さま

同窓会は、故郷の母校を絆とし若かりし少年少女時代や青春の思い出を共有するふれあいの空間でもあります。今回は、紙面の都合上一部の卒業学年の集合写真のみの掲載になりました事をお詫び致します。

●第13回支部総会でご承認頂いた、東京支部の役員一覧です、皆さまよろしくお願い致します。

| 役職 | 氏名 | 卒業年次 |
|-------|----------|--------|
| 支部長 | 村田 英夫 | 昭和42年卒 |
| 副支部長 | 弓場 常正 | 昭和42年卒 |
| 副支部長 | 吉原 敬典 | 昭和49年卒 |
| 副支部長 | 星野 昌史(新) | 昭和49年卒 |
| 事務局長 | 山中 一秀 | 昭和52年卒 |
| 事務局次長 | 中野 辰久 | 昭和57年卒 |
| 事務局次長 | 能地 優 | 昭和59年卒 |
| 事務局次長 | 岡野 将也(新) | 平成3年卒 |
| 会計幹事 | 村上 征司(新) | 平成6年卒 |
| 会計副幹事 | 池本 弘(新) | 昭和50年卒 |
| 監査役 | 村上 広(新) | 平成6年卒 |
| 特別顧問 | 中空 善彦 | 昭和29年卒 |
| 特別顧問 | 金山 桂子 | 昭和27年卒 |
| 顧問 | 原山 昭逸 | 昭和27年卒 |
| 顧問 | 大出 徳七 | 昭和28年卒 |
| 顧問 | 岡野 徹 | 昭和33年卒 |
| 顧問 | 大藪 猛 | 昭和34年卒 |
| 顧問 | 村上 洋造 | 昭和34年卒 |
| 顧問 | 巻幡 如水 | 昭和35年卒 |

次回は2年後の2022年の開催となります、皆さまのご参加をお待ちしています。

●2月の東京は因島ウィークで催事が一杯

2月19日～2月21日には毎年恒例の因島南中学校が東京修学旅行で上京され、同窓生及び因島出身者の職場体験と先輩と語ろう会が開催されます。東京支部役員及び因島出身者でサポートいたします。

また、2月29日～3月1日には銀座TAUの広島県物産館で因島観光物産展が開催されます。

私たち同窓生や故郷を因島にもつ出身者にとってはとても楽しい季節イベントです。

関西支部

忘年会



因島高校同窓会関西支部

支部長 村上 晋

あけましておめで
とうございます。

皆さんにとって健
康で明るく楽しい生活

が送れる一年でありますよう心より
お祈り申し上げます。

今年は「子年」に当たり再び新しい十二支のサイクルがスタートする年でもあります。東京で2回目のオリンピックが開催され、日本にとって大きな節目になりますし、未来への大いなる可能性、発展性を感じさせます。

小春日和の佳日、11月17日(日)、「一汁二菜うえの豊中店」において役員、学年幹事などによる忘年会を開催しました。

豊中の住宅街にあるミシュランガイド掲載店で、落ち着いた良い感じの入口から日本庭園に入るとまさに和のおもてなしが始まりました。魚は伊勢や明石、瀬戸内、福井のものを主に使用。野菜は能勢の契約農家から旬の一番美味しいものを仕入れます。料理には化学調味料は一切使用せず、日本料理の基本である出し汁にこだわっており、食材本来の旨味を活かすための味付けや調理を行ないます。さらに、料理を考えながら選び出す器で季節感を感じ、釜で炊き上げたご飯も楽しみでした。

都会の喧騒を忘れ、贅沢かつ優雅なひと時を過ごしました。なごやかな気分の中で何十年前の青春時代にタイムトリップしてお友だちとの懐かしい思い出に浸りました。青春の本当の意義を理解できるのは、晩年になってからだということ、私はこの年になって知りました。今にして青春の陰影の一切を静かに鮮やかに思い浮かべられることの何という豪華さよ、という感じです。

昨年6月30日(日)、東京支部総会で長年住所不明であった(現在、千葉県佐倉市在住)同級生に高校卒業以来、再会しました。彼とはその後、帰省の折りに神戸で途中下車して飲み交わし、この関西支部忘年会にも

遠路参加して、多くの同級生や先輩、後輩と旧交を温めました。

まさに同窓会の意義極まりりといった感じで、人生の数々の幸福や辛酸を味わって… 山は青き 水は清きふるさと、恙なしや友がき、夢は今も巡りて、忘れがたきふるさと

今年は3年に1回の「関西支部総会」が開催されます。お友達と誘い合わせてぜひ多数ご出席くださいますようお願い申し上げます。

・日時 令和2年6月7日(日)
12時~約2時間半

・場所 ホテルグランヴィア大阪
TEL:06-6344-1235 音楽
〒530-0001
大阪市北区梅田3丁目1番1号

以上



広島支部

因島高校同窓会広島支部

支部長 小林章三



謹賀新年

本年もよろしくお願
いします。

昨年はいろいろありましたね。働き方改革、消費税の10%への増税、台風災害等々。

話題としては、桜(ラグビーワールドカップのユニホーム)に始まり桜(を見る会)に終わった2019年。2020年今年はオリンピックイヤー。ねずみ年、いろいろと期待したいものですね。

なんといっても我が母校の創立100周年にあたります。1920年といえ大正9年、あと昭和、平成、令和と大戦をはさんで激動の1世紀だったと思います。目下本部を中心にイベントの準備と仕上げにラストスパート中です。

皆様のご協力をお願いします。

さて広島支部の活動状況ですが、定着し始めた毎月の第3土曜日の囲碁同好会、パソコン教室。6月には第

5回、本部との囲碁交流戦広島大会を行い、本部より8名こられました。

双方8級~初段~3段と個人戦、団体戦と火花を散らしました。後に慰労会を兼ね懇親会を開催、当方も参加しました。

パソコンにつきましては、今年の1月14日をもってWINDOWS7のマイクロソフトのシステムサポートが終了しますのでセキュリティの面からも買い替え(WINDOWS10へ)がもっばらの話題です。

同じ6月「越路吹雪の世界」と題したシャンソンコンサートがあり、44年卒セミプロの船越優子さんからご案内があり観賞に行きました。やはり生バンドをバックに歌うほうも聞くほうも楽しく、「すみれの花咲く丘」を応援団5名で拍手喝采。楽しいひと時でした。昨年末は有志で忘年会を開催。

今年1月25日は新年会を開催(予定)します。6月は関西支部の総会。

是非とも参加したく楽しみにしております。

- 最後に
- 囲碁同好会 世話人 岡野直樹
090-1681-9921
- パソコン教室 世話人 小林章三
090-3745-5671

各会員追加募集中
ご一報ください。





本部だより

近況活動報告

- 平成31年4月9日(火)
全日・定時制入学式(因島高等学校体育館)
枝長新校長のもと、厳粛に執り行われ、村上会長、村上事務局長が参列しました。
- 令和元年5月4日(土)
第21回ゴルフコンペ(京覧カントリークラブ)
例年通り、多数の参加(減少傾向)のもと執り行いました。
若い同窓会の皆様の参加を期待致します。
- 5月15日(水)
会計監査(因島汽船)
前年度の会計監査を受けました。
- 5月18日(土)
本部・支部役員懇親会
本部役員、各支部長、事務局長参加により実施し、総会議題について協議致しました。
併せて、100周年記念事業についての経過報告を行いました。
- 6月12日(水)
常任委員会(因島高校会議室)
総会議題について協議し、承認いただきました。当番回生から懇親会の内容について説明があり、承認致しました。100周年記念事業についても協議致しました。
- 6月30日(日)
東京支部総会(東海大学校友会館霞が関ビル)
本部からも会長以下、多数参加し盛会に執り行われました。
- 8月15日(木)
令和元年度本部総会(ポートピア土生)
台風接近の予報により中止
8月13日に緊急役員会を招集し、検討の結果、安全面を優先し中止の決断をしました。
- 9月14日(土)
臨時総会(常任委員会)(なごみ処八咲)
8月15日予定の本部総会中止を受け、臨時総会として開催し、総会議題の承認を受けました。開催に先立ち、総会出席予定者に出席依頼の連絡をし、欠席の皆様の委任状を頂きました。

- 9月21日(土)
因島高等学校奉仕作業
荒天により中止となりました。
- 9月28日(土)
因島高等学校体育祭
村上会長以下役員で参加致しました。
- 10月4日(金)
100周年記念事業実行委員会 第1回実行委員会(設立総会)
因島高等学校 会議室において、設立総会を開催致しました。
村上大会会長、枝長校長、新川実行委員長の挨拶に続き、河井幹事より概要説明
その後、総務、式典祝宴、記念事業、記念募金の各部会に分かれ、今後の取り組みについて協議致しました。
- 12月6日(金)
100周年記念事業実行委員会 第2回実行委員会(ホテル因島)
大会会長、実行委員長の挨拶に続き、ゲストの村上祐司相談役、枝長校長、小段PTA会長の御挨拶をいただき、各部会の活動報告、議事として、実行委員会予算案の承認をうけました。
会議終了後、忘年会として懇親会を行い、取り組みに対する決意を新たに致しました。
- 令和2年1月25日(土)
広島支部新年会

終身会費の 随時納入を!

同窓生の皆様に、同窓会運営のため終身会費10,000円の協力をお願いします。母校同窓会の発展のために振込みをお願いします。

同窓会の充実活性化は、母校の発展につながります。是非皆様方にご理解をいただき、終身会費の振込みをお願いいたします。

口座番号 01330-4-109418

加入者名 因島高等学校同窓会

お問合せ 事務局長 村上克広

尾道市因島重井町5574

電話090-1338-1266

終身会費お振込み頂いた方には、領収とお礼を兼ねて会報誌を1回のみ、ご送付いたします。

※印刷・送付を一括でお願いしている関係上、確認はしておりますが、終身会費の振り込み用紙が再送された同窓生の方にはお詫び申し上げます。

「会報誌」の購読を お願いします。

同窓会本部では、会報誌の購読をお願いしています。本会計とは別に独立採算で運営しているため、購読の協力は必要不可欠なものです。

会報誌は、母校や故郷を知っていただける便りです。

過去に購読されていた方に送付させて頂いております。会報誌が届きましたら、1回1,000円のご協力をお願いします。振込用紙の金額、訂正加筆で複数回分も受け付けます。

口座番号 01390-2-40303

加入者名 因島高等学校同窓会

振込用紙を同封しております。

ご協力をお願いします

購読をお願いします。

1回につき1,000円に変わりました。

なお、5年分の購読途中の方には、振込み用紙が同封されていません。

平成30年度の決算をご報告いたします

一般会計収支計算書

自 平成30年4月1日～至 平成31年3月31日

単位 円

| | 科目 | 予算額 | 決算額 |
|------|-------|-----------|-----------|
| 収入の部 | 前期繰越金 | 2,080,592 | 2,080,592 |
| | 繰入金 | 2,827,161 | 2,827,161 |
| | 入会金 | 270,000 | 291,000 |
| | 購読料 | 50,000 | 90,120 |
| | 終身会費 | 500,000 | 79,320 |
| | 雑収入 | 47 | 5,038 |
| | 計 | 5,727,800 | 5,373,231 |
| 支出の部 | 会議費 | 100,000 | 39,651 |
| | 総会助成金 | 400,000 | 400,000 |
| | 通信費 | 300,000 | 138,136 |
| | 事務費 | 150,000 | 110,736 |
| | 印刷費 | 300,000 | 265,248 |
| | 総会費 | 100,000 | 6,628 |
| | 旅費 | 200,000 | 122,630 |
| | 事業費 | 50,000 | - |
| | 光熱費 | 15,000 | 12,416 |
| | 計 | 1,615,000 | 1,095,445 |
| | 当期剰余金 | 4,112,800 | 4,277,786 |

ふるさと便り



因島総合支所 新庁舎スタート

尾道因島総合支所(旧因島市役所)の新庁舎が完成し、9月2日に開所式がありました。旧庁舎は4月をめどに解体し、8月までに来庁者駐車場や芝生広場を整備する予定です。なお1月5日には尾道市役所本庁舎の落成記念式典が行われました。



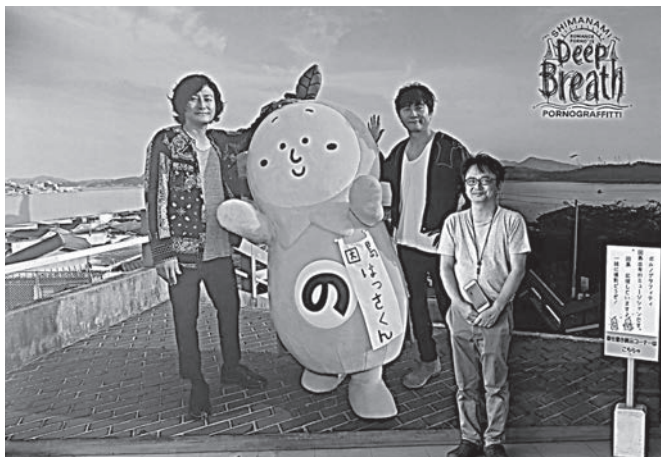
因島観光協会新事務所 中央駐車場の一階に

一般社団法人因島観光協会(村上祐司会長)は、8月13日、因島土生町の尾道中央駐車場(愛称・ポートピアはぶ)1階に、事務所を移転しました。観光資料はもとより、人気の高いはっさくんグッズや地元特産品の数々を常時販売しています。土日祝日も営業。午前9時から午後4時まで。



因島観光協会スタッフの皆さん

【問い合わせ】TEL 0845-26-6111



新事務所ビル入り口には因島高校出身ポルノグラフィティのパネルが3月末まで展示してある。

因島高校卒・瀬島匠さんの映画と壁画公開

独立美術協会会員として活動している瀬島匠さんを1年余り追いつけて撮影された映画「ぼくの好きな先生(85分)」が、3月30日(土)から4月5日までシネマ尾道で上映されました。

瀬島匠さんは昭和37年生れ、尾道市因島田熊町出身。因島高校、武蔵野美術大学造形学部油絵科卒業。現在は東北芸術工科大学准教授。日本国内をはじめフランスなど海外でも数多くの個展を開催しています。

8月には、自ら23年前に描いた因島運動公園近くのバス通りの壁画の修復に取り組み、完成しました。35メートルにわたって青い空をバックに、無数に咲き誇る因島の花「除虫菊」の花が生き生きと描かれています。



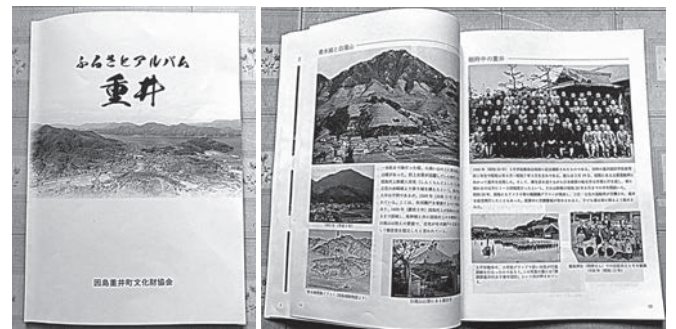
「ふるさとアルバム重井」発行

因島重井町文化財協会は「ふるさとアルバム重井」(A4版68頁)を発行しました。町民から提供された古い写真を説明する形で町の歴史や習俗を記しています。

また、同じ場所の新旧の写真を並べ変わりゆく町の様子を追っています。

目次を見ると、▽新開とタンポと住吉神社▽新波止(しんばと)▽しま山100選「白滝山」▽伝六さんと林蔵さん▽戦時中の重井▽軍用地▽暁の会▽重井小学校白滝市活動▽大阪白滝会▽東浜水泳大会▽重井青年学校▽土生高等学校因北分校▽西港棧橋▽さつまいもと芋地蔵▽かみのり▽農耕船▽勘兵衛さんと除虫菊▽2018年(平成30年)7月豪雨災害など、年代ごとに66項目を写真で説明している力作です。頒価1,000円。

【問い合わせ】重井公民館TEL0845-25-0016



寄稿募集

会報誌に、あなたの寄稿をお待ちしています。発行月に間に合うように、お寄せください。

因島高校同窓会事務局まで

寄稿

将棋世界編集長 田名後健吾 (昭和61年卒業)



私の心の原風景は、天狗山のテレビ塔から見下ろすのどかな土生の町並みと海を行き交う船。

私は、旧・因島北高等学校の昭和61年卒業生です。上京して今年で35年目になりますが、因島と聞くと今でもこの風景が脳裏に浮かびます。

田名後姓は、岩城島がルーツのようですが、私自身は生まれも育ちも因島。土生幼稚園、土生小、土生中、北高と通いました。

子どもの頃の土生は、造船業が最盛期で活気がありました。日中は工場からドンカンドンカンと、金属を叩く音が鳴り響いていたものです。今でこそインドアを好む自分ですが、当時は毎日、学校から帰ると虫取り網を持って山を駆け回る元気な少年でした(現在は大の虫嫌い)。

好奇心が強く影響されやすい性格だった私はいろんなものにハマりましたが、その後の人生に大きくつながったのが将棋です。中1のときにクラスで流行。面白そうだと思った私は、押入れの中で埃をかぶっていた父の形見の将棋盤と駒を引っ張り出し、入門書を買って覚えました。

父は生前、将棋も楽しんでいたようですが、どちらかというと囲碁のほうに熱心でした。私も何度か教え込まれそうになったのですが、まだ小さかったので逃げ回っていました。

将棋は狙いが分かりやすくて肌に合いました。後年、父の机の引き出しから将棋の認定書が出てきて、アマ初段の腕前だったと判明。父と一度でいいから対局してみたかった。

勉強そっちのけで将棋に熱中した私はプロ棋士に憧れたりしましたが、周りに指導者がおらず指す相手も少なかったので上達は遅く、次第に興味は別の分野に移っていきました。

高校2年の冬、大林宣彦監督の映画『さびしんぼう』のロケが因島でもあり、私は寒空の中で夜通し見学しました。感動した私は、将来は役者になりたいと思いました。

高校を卒業して上京。新聞販売店で住み込みをしながら奨学金をもらって専門学校に通い、芝居を学びました。卒業後は仲間たちと劇団を作って公演をしたりして、それなりに楽しかったのですが、これで

食っていけるのかと考えると、才能の限界を悟って夢をあきらめました。

高卒で定職がない25歳のフリーター。因島に帰ろうかと考え始めた頃に、むかし愛読していた月刊誌『将棋世界』を久しぶりに見て将棋熱が再燃。校正アルバイトの募集を見て飛びつきました。それが縁で日本将棋連盟職員となり、『将棋世界』の編集部配属されたのは幸運でした。30歳を迎える頃でした。

以来、22年。現在は編集長として雑誌作りに励んでいます。大フィーバーを巻き起こした藤井聡太七段の登場で将棋ブームが到来し、多忙ながら充実した毎日です。

さて、昨年末に久しぶりに帰省しました。因島に帰ると必ず立ち寄るのが、あいほぶ通りにある興文館書店。昔と変わらぬ佇まいで迎えてくれました。中・高時代はここで『将棋世界』を買っていました。性の情報も含め十代のサブカル的知識は、すべてこの書店で学んだといっても過言ではありません。

大変お世話になりました。現在は息子さんが後を継いでいますが、ご両親もご健在で店頭に立っています。

仕事柄、本屋に入ると『将棋世界』がちゃんと店頭に並んでいるかをチェックするのがクセになっています。この日は新刊の発売日で、数冊が平積みされていました。すると、自分の前を歩いていた見知らぬ年配のお客さんが真っ先に『将棋世界』を手にとってレジへ。私は発売日に開店と同時に買いに来てくださるお客さんが因島にいらんだと感激し、思わず「ありがとうございます」と声をかけてしまいました。

編集長ですと挨拶すると、「ああ、田名後さん？」と私の名前まで知ってくださっていた。この仕事をやってきてよかったと痛感する瞬間です。

江戸時代の天才囲碁棋士・本因坊秀策の生地として有名な因島。この島に将棋ファンが何人いるのか分かりませんが、『将棋世界』もぜひお願いいたします。



第20回 因島高校同窓会ゴルフコンペ

2019年5月4日(日)、五月晴れの好天に恵まれ、72名の参加者のなか開催されました。

| | クロス | ハンディ | ネット |
|-----|---------|-------|--------------|
| 優勝 | 岡 省 吾 | 46・45 | 91 19.8 71.8 |
| 準優勝 | 岡 野 鉄 春 | 40・42 | 81 9.6 72.4 |

(2020年)第21回コンペは

- 日時 2020年5月4日(祝) AM9:00スタート
- 場所 京覧ゴルフ倶楽部 開催予定

※参加者がやや減少傾向にあるためご参加下さい。



終身会費納入者名簿

令和2年2月10日現在

終身会費を納入された方を掲載し御礼といたします。振込後、ご逝去された方もおられます。

Table listing members with columns for graduation year (e.g., 昭和15年卒), name, and family name. The list is organized by graduation year and includes names like 橋原 義夫, 松浦 幸子, 森 春子, etc.



祝

因島高校創立100周年を迎えます。

創立100周年記念事業実行委員会発足

(会則抜粋)

第1条 本会は、広島県立因島高等学校創立100周年記念事業委員会と称する

第2条 本会は、広島県立因島高等学校同窓会内において、母校創立100周年に向けての様々な事業や式典等を母校と協力し実施し、あわせて母校の発展と、地域文化の発展に貢献することを目的とする。

第5条 本会の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1 記念式典、祝宴の開催
- 2 記念事業の実施、記念誌、名簿の発刊
- 3 母校教育事業の後援
- 4 記念募金、その他本会の目的を達成するために必要な事業

同窓生の皆様のご協力をお願いします。

沿革

| | | |
|------------|-------|--|
| 大正9(1920) | 4/1 | 御調郡土生町 女子実業補習学校 (修業年限 高等小学校卒1年)開校 土生町中級 |
| 大正10(1921) | 3/25 | 同上廃校 |
| | 4/1 | 御調郡土生町立 広島県土生実科高等女学校 (修業年限 高等小学校卒2年)開校 |
| 昭和11(1936) | 3/26 | 同上廃校 |
| 昭和12(1937) | 1/27 | 広島県土生高等女学校(定員200名)設立 土生町津部附 |
| 昭和13(1938) | 4/1 | 御調郡土生町1080番地に移管 |
| 昭和23(1948) | 5/3 | 県に移管 広島県立土生高等女学校と改称 学制改革男女共学 広島県立土生高等学校 |
| 昭和24(1949) | 4/30 | 定時制 因北分校(昼間) 普通科 設置 |
| 昭和27(1952) | 9/15 | 再編成 普通科、商業科、生活科課程設置 |
| 昭和28(1953) | 5/1 | 定時制 因北分校 新校舎落成 |
| 昭和30(1955) | 4/1 | 因島市政施行 |
| 昭和33(1958) | 4/1 | 定時制 機械科(昼間)設置 |
| 昭和37(1962) | 4/1 | 広島県因島高等学校と改称 |
| 昭和40(1965) | 4/10 | 因北分校は全日制になる |
| 昭和41(1966) | 4/1 | 因北分校と機械科が統合し重井町長浜に移転 |
| 昭和43(1968) | 10/1 | 長浜校舎は広島県立因島北高校になる |
| 平成11(1999) | 4/1 | 広島県立因島高等学校と改称 |
| 平成14(2002) | 4/1 | 因島高校・因島北高校を統合し広島県立因島高等学校 (全日制総合学科・定時制) |
| 平成14(2002) | 5/25 | 新校舎完成 |
| 平成22(2010) | 11/20 | 学校統合、校舎・体育館落成記念式典挙行 創立90周年記念式典挙行 |

時の流れの早さにあらためて驚く。

私がまさか60才になるとは。

70才になるとは。

そんなセリフを口にしながら

誰も同じ早さで時間が流れている。

地球温暖化が急激にクローズアップされている。

スウェーデンのわずか16才の

グレタトゥーンベリさんの国連演説

オーストラリアの森林火災

ベネチアの水没

日本でも豪雨被害多発

温暖化? 環境?

そんな事考えてもどうせあと何年かで死んでしまうのに...

そんな無責任な発想を抱いたりする。

正月帰省した2才の孫と90才になる母が並んで寝ている姿を見てこの可愛い孫が母の年になるには90年近くも先の事か?

あらためて今自分のできる事は何なのか投げかけられた

因島高校も繰り返される歴史の中で創立100周年を迎えます。

この先どのような時代になるのか想像もできませんが

50年100年先へと続いている事を願うばかりです。皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

村上公俊

〒722-2102 尾道市因島重井町5119-3

TEL 0845-24-3128 FAX 0845-24-2004

会報誌に皆様の思いやニュースを投稿して下さい!



事務局だより



事務局長 村上克広 (S49年卒)

同窓会の皆様、令和最初の新年を迎え、お元気でお過ごしでしょうか。皆様には日頃より励ましやお叱りをいただき感謝申し上げます。ご迷惑をお掛けしていることも多々あるかと思いますが、今後ともよろしくお願い致します。

さて、ご承知の通り、本年母校創立100周年を迎え、記念式典を10月31日(土)に執り行うこととしております。「本部だより」でもご紹介のように、100周年記念事業実行委員会の活動も「世紀を超え、更なる進取」をスローガンとし本格的となり、私も同窓会事務局長、実行委員会総務部長と重責を頂き、慌しい新年となりました。各方面への書類や会議資料作成、実行委員会の開催案内等々、本業共々多忙な毎日をお過ごしております。春からは、記念募金部会を中心とした募金活動を本格的に開始することと致しております。皆様にも何らかのお願いをすることになろうかと思いますが、何卒ご理解を頂き、ご協力の程、よろしくお願い致します。又、記念事業部会では、母校の学習環境の整備を柱とし、普通教室のICT教育機器の整備充実、校門周辺の記念碑等整備、プラネタリウム設備の更新などを重点整備項目として取り組むことといたしております。式典祝宴部会に於いても、10月31日に向けての準備に学校と協力し取り組んでおります。

「広島県立因島高等学校創立100周年記念事業実行委員会」の詳細は、同窓会のホームページでも紹介できるよう準備しているところです。是非ご覧ください。同窓会本会の活動のみならず、100周年記念事業についても更なるご協力を重ねてお願いすると共に、母校と同窓会に強い関心をもって、温かく見守っていただけることをお願いし、筆を置くことと致します。

因島高校同窓会

検索

検索クリック!

パソコン検索で「因島高校同窓会」と入力してください。「Facebook」「YouTube」をご覧ください。